



令和元年 11 月 8 日
九州地方整備局
熊本河川国道事務所



河川の水辺から「地域活性化」を目指して
～白川河川敷で今年最後の『白川夜市』を開催します！～



【ミズベリング実証実験】

白川「緑の区間」の利活用を考える協議会は、水辺とまちが一体となった美しいまちづくりをめざす「ミズベリングプロジェクト」の一環として、白川の河川敷を利用した様々なイベントの実証実験を実施し、河川敷の有効な活用策や維持管理のあり方の検討を進めます。

○白川「緑の区間」では、河川敷の利活用による「地域活性化」を目指し、『白川「緑の区間」の利用を考える協議会（行政（国土交通省熊本河川国道事務所、熊本市）、商工関係者、地元自治会、河川利用団体で組織）』が平成 27 年度よりイベント開催等による賑わいの創出の実証実験を進めています。

（前回開催時(10/26)は約 1,400 名の来場者で賑わいました。）

○今年最後の実証実験として、令和元年 11 月 23 日（土）に「白川夜市」を開催いたします。

○実証実験を進めながら、民間事業者による営利活動が出来るための「都市・地域再生等利用区域」の指定に向け検討を進めます。

記

1. 開催日時：令和元年11月23日（土） 16:00～22:00
2. 開催場所：白川「緑の区間」（熊本市中央区新屋敷 大甲橋～明午橋間左岸側）
3. 開催内容：露店、キッチンカーによる飲食物やアクセサリ等の販売、ゲームコーナー等を予定
4. 主 催：白川「緑の区間」の利用を考える協議会

※『ミズベリング』とは、水辺で興味を持つ市民や企業、行政が一体となって、「水辺の空間利用」を行い、水辺から地域の活性化をしようという活動です。熊本河川国道事務所では白川において、『白川「緑の区間」の利用を考える協議会』を中心に実証実験を行っています。

＜問い合わせ先＞

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所

技術副所長 中 元 道 男
調査第一課長 末 吉 仙 英
調査第一課係長 鳥 原 武
電話：096－382－1111

昔そこにあったつながりの場所 子どもが笑うと、みんなが笑う

白川夜市

shirakawa night market

白川夜市

毎月
第4土曜日
開催

日時

9月 28日 10月 26日 11月 23日

第4土曜日

16:00~22:00

主催 白川「緑の区間」の利用を考える協議会

共催 Shirakawa Banks

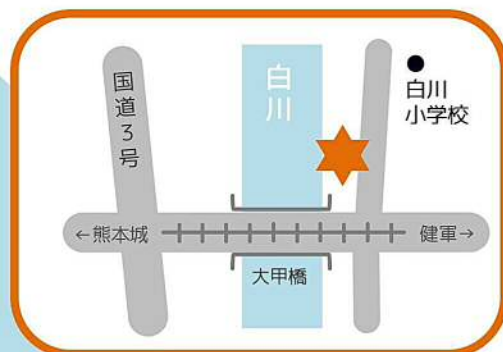
- 荒天時は中止します。
- 会場に駐車場はありません。
公共交通機関または近隣の有料駐車場ご利用ください。
- 会場は教育施設や住宅に隣接しておりますので、
騒音等にご配慮いただきますようお願いいたします。

場所

白川「大甲橋」付近

(熊本市中央区新屋敷1丁目)

白川「緑の区間」



本イベントは
「白川『緑の区間』の利用を考える協議会」が行う
ミズベリングプロジェクトの実証実験です。

MIZBERING
Shirakawa 74

ミズベリング ～ミズベリング白川74の取り組みについて【概要】～

- 「緑の区間」では、元来、多くの市民の憩いの場であったことを踏まえ、河川整備によって創出された河川空間や水辺環境を利用して、水辺とまちが一体となった美しい景観と新しいにぎわいを生み出す事を目的として、水辺での実証実験に平成27年度から取り組んでおり、民間による営利活動実施のための「都市・地域再生等利用区域」指定に向けて協議会を設立し、検討を進めています。
- 2019年度は、第1回目として、4月27日（土）に平成最後の「白川夜市」、5月25日（土）・6月22日（土）・7月27日（土）・9月28日（土）・10月26日（土）に夜市を開催しました。

■ミズベリング白川74（H27.4.24～25，5.16～17）



■お花見マルシェ（H30.3.25.）



ミズベリング ～ミズベリング白川74の取り組みについて【概要】～



■白川夜市（H31.4.27）の開催状況(来場者：約1,700名)



■白川夜市（R1.5.25）の開催状況(来場者：約1,500名)



ミズベリング ～ミズベリング白川74の取り組みについて【概要】～



■ 白川夜市（R1.6.22）の開催状況(来場者：約1,500名)



■ 白川夜市（R1.7.27）の開催状況(来場者：約1,300名)



ミズベリング ～ミズベリング白川74の取り組みについて【概要】～



■ 白川夜市 (R1.9.28) の開催状況(来場者：約1,200名)



■ 白川夜市 (R1.10.26) の開催状況(来場者：約1,400名)

